

# News Release

～ 激甚・多発化する自然災害の被害最小化に向けた取組み ～  
**「JA共済アプリ」に『避難場所マップ』機能を追加**  
スマートフォン上で、付近の避難所・避難場所の位置とルート検索が可能に

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）は、激甚・多発化する自然災害の被害最小化に向け、どなたでも利用可能なスマートフォン用アプリ「J A共済アプリ」に、『避難場所マップ』機能<sup>※1</sup>を追加し、7月25日からサービス提供を開始しました<sup>※2</sup>。

『避難場所マップ』機能は、スマートフォンのGPS機能により、現在地から避難場所・避難所<sup>※3</sup>までの位置や道順を「J A共済アプリ」内の地図上で確認できるものです。

また、郵便番号や最寄り駅などの条件を指定して該当する避難場所・避難所を絞り込む検索機能もあり、自動車や徒歩など移動手段に応じてルート検索することもできます。

## <『避難場所マップ』サービス開始のねらい>

- 日頃から現在地付近の避難場所・避難所を確認いただくことで、災害発生時の迅速な避難および自然災害による被害の最小化につなげること。
- 旅行や出張時など、不慣れな土地で災害が発生した場合でも、『避難場所マップ』機能の利用により速やかな避難が可能となること。

特に、J A共済アプリは若年層と親和性が高いスマートフォン用アプリであることから、20～30代のユーザーにも積極的に利用を促進していきたいと考えています。

また、本年6月から、ご契約者向け専用ページである「Webマイページ」の登録者に対してお見舞いのご連絡と共済金請求を呼びかける『お見舞いメール』の配信を開始したほか、9月には、「J A共済アプリ」から地域ごとの気象警報にもとづいた避難情報をメールで発信する『防災アラートメール』機能を追加する予定です。

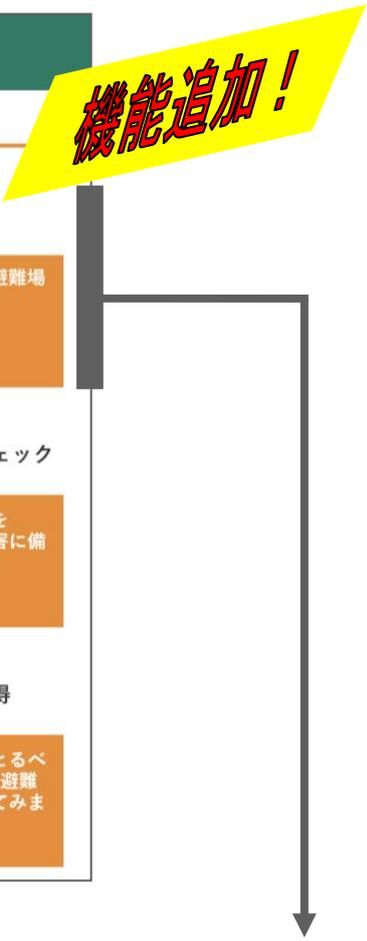
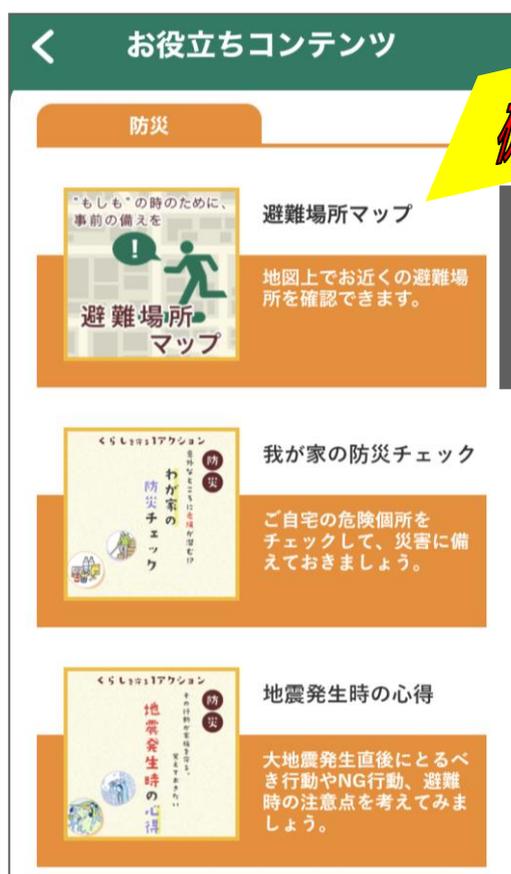
J A共済連では、引き続き、「Webマイページ・J A共済アプリ」を活用した防災サービスの拡充を通じて組合員・利用者の皆さまの被害最小化を図るとともに、安心・安全な地域社会づくりに貢献してまいります。

※1 『避難場所マップ』機能は、株式会社ゼンリンデータコムが提供する「地図データ」、「ルート検索エンジン」、全国約15万件の避難場所・避難所データを収録した「全国避難所データベース」を活用しています。

※2 追加機能のご利用には、サービス提供開始日以降に、アプリストア(Apple Store、又は Google Play ストア)から最新版アプリのインストール(アップデート)が必要です。

※3 「避難場所」とは、災害発生時に緊急的に避難するところ(大規模な公園など)、また、「避難所」とは災害の危険がなくなるまで滞在するところ(学校や体育館など)を指します。

■ JA共済アプリにおける『避難場所マップ』機能 画面イメージ



① マップ上での  
避難場所・避難所検索



② 条件指定による  
避難場所・避難所検索



③ 避難ルートの検索



地図データ ©2022 ZENRIN  
許諾番号 Z22LD 第2700号

※ 開発中画面のため実際の画面は異なる場合があります。

■ 参考；JA共済アプリに搭載している各種コンテンツとお役立ち情報のご紹介

【トップページ】



【お役立ちコンテンツのご紹介】

